

中央区社協 地域福祉課題への取組み報告

区社協では地域福祉活動計画に位置付けられた地区別計画に明記されている目標と達成のための取組みを中心に、地域担当の職員が中心になって支援しています。

こうした地域活動に関する支援のほか、新たな地域福祉課題に対して、中央区社協では福祉専門職と地域の方が一堂に会して解決策を話しあう「地域福祉ネットワーク会議」を平成30年度は2回開催しました。

第1回（平成30年8月2日（木））	第2回（平成31年2月26日（火））
<p>テーマ 「高校進学から見えてくる問題を抱えた世帯の子どもへの支援」</p>	<p>テーマ 「ゴミ屋敷・ゴミ捨ての課題の解決策を考える」</p>
<p>参集者 区内公立中学校3年生担当教諭、教育コーディネーター、新潟市教育委員会スクールソーシャルワーカー、新潟県教育庁スクールソーシャルワーカー、児童相談所、区健康福祉課子ども支援係、保健センター、障がい者基幹相談支援センター、地域包括支援センター、パーソナルサポートセンター、主任児童委員 合計46名</p>	<p>参集者 地域包括支援センター、基幹相談支援センター、パーソナルサポートセンター、各単位民協、各地区コミ協、各地区社協、廃棄物対策課（欠席）、区窓口サービス課生活環境係（欠席）、区健康福祉課地域福祉係 等 合計62名</p>
<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ設定に至った中央区内の中学生を含む多問題世帯の紹介 ・県立大教授による放課後の子どもに対する支援調査から見えてきた課題報告 ・多問題を抱える母子世帯の支援について事例検討 	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・27年度から取り組むゴミ屋敷支援から見えてきたゴミ出し支援の課題説明 ・包括圏域ケア会議でのゴミ出し支援に関する検討結果報告 ・時間外ゴミ出しを中央区で取り組むための話し合い
<p>グループワーク結果 多問題を抱えた受験生の入り母子世帯の事例で、以下について話し合い</p> <ol style="list-style-type: none"> ①この世帯を支えるために自分ができること ②この世帯を支えるために今・そしてこれから 	<p>グループワーク結果 時間外ゴミ出しをシールを用いて実践している秋葉区のシールを基に、中央区で取り組む場合の案を話し合い</p> <ol style="list-style-type: none"> ①この案を実際に取り組むにあたっての問題点

<p>必要な支援</p> <p>※グループワークのキーワード</p> <p>「関係する機関の連携」</p> <p>「横ぐしを刺したような連携」</p> <p>「支援をチームで」</p> <p>「(支援者の) コーディネーターが必要」</p> <p>「学校・教育機関と福祉の役割分担、ケース会議」</p> <p>生活に複合的で多くの問題を抱えた世帯では、世帯員一人一人に関わる専門職が、「この世帯全体の問題」に気付き各々の専門職と情報を共有しながら連携して支援していくことが必要であるということがグループワークの中から導き出されました</p> <p>※県立大教授からの総括コメント</p> <p>介入の難しい世帯であっても小中学校には子供たちが通っており、そこには保護者も自然と集まってくる。子育てをしている世帯が「自ら相談する」ことは高いハードルがある。</p> <p>相談者側の壁が低い「みんなが自然と集まる場所＝学校」での専門機関へのつながりがいかに重要かということを言及された。</p> <p>情報を把握できる場でもある学校の「多問題世帯」の発見への期待と、専門機関とのつながりの重要性を参加者で共有する会議となった。</p>	<p>②実際に取り組むためのアイデア出し</p> <p>※グループワークのキーワード</p> <p>時間外ゴミ出しの問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ出し場の衛生面 ・必要でない人も時間外に出す危険性 ・移動式ゴミ出し場では現実的でない ・市民への周知が難しい <p>取り組むためのアイデア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間外用のゴミ出し場を別途作る ・取り組む自治会でしっかり話し合う ・必要な世帯について自治会内で把握する ・周知については行政の協力も必要 <p>※まとめ</p> <p>時間外ゴミ出しをすぐにやってみるには様々な問題点があることが分かった。</p> <p>しかし、それらを解決するために様々なアイデアがあることも分かった</p> <p>今後、中央区行政や関係機関と協議を重ねながら区全体での取り組みが難しければモデル的に取り組んで成果を出して検証したい</p> <p>さらに、ゴミ出しに関する課題については継続して取り組んでいきたい</p>
--	--

今年度は、実際に中央区にある個別の困りごとから、地域の福祉課題として上記の2つを抽出して、多様な機関・住民の方と話し合ってきました。

2つのテーマとも、解決に結びつけるには今年1回話し合いをしたからといってすぐに解決していく問題ではないものなので、次年度以降も継続して課題として取り上げていきたいと考えています。

また、中央区社協としては、次期計画（平成33年度～38年度）の策定時には中央区内で顕在化している制度の谷間にある問題を地域福祉課題として盛り込み、課題解決の仕組みとして地域福祉計画・活動計画が生きるような内容としていきたいと考えていますので、地域健康福祉計画の推進を担う推進協議会委員の皆様からも、こうした地域福祉課題について解決策のアイデアをいただきたいと思っております。